

## 臨時教育研究評議会議事要録

日 時 平成25年6月26日（水）12時45分開会～13時20分閉会  
場 所 本部5階大会議室  
欠席者 井川理事，小川評議員，田邊評議員  
陪席者 山崎監事

### 議題1. 大学院法務研究科の今後について

学長から、6月17日に発表した大学院法務研究科に係る連合化構想及び平成27年度の学生募集停止等について、発表後の経過及び他大学を含む外部の反応等について報告があった後、朝田法務研究科長から連合化に関する相手先候補大学との協議の状況及び日弁連の動き等について報告があった。

続いて、学長から、この連合化は前例のない取組みであり、連合化後も本学の名前が残るような形で実現できるよう全学を挙げて支援をお願いしたい旨要請があった。

次に、学長から資料に基づき、山陰法務教育研究センター（仮称）の設置について、同センターで提供する教育プログラム等について説明があった後、本日は、同センターを設置するための準備室の設置について審議いただきたい旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、武田法文学部長から、法務研究科の学生募集停止が法文学部を始めとする本学の入試に与える影響を危惧しており、特に高校生や高校の教員に対し、法務研究科は発展的解消を図るものであり、廃止ではなく新組織を作る点を十分に広報して欲しい旨意見があった。